



2011～2012年度 国際ロータリーテーマ

Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 杉山善弥 ● 副会長 牧野國雄 ● 幹事 鶴井雄仁 ● 会報委員長 小野 学 (2011～2012年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2803回 2011年8月25日 グランドホテル神奈中 週報第2803号

本日の卓話者ご紹介

歌人・法政大学兼任講師
福田 淑子 様



卓話

大状況に物申した先達者—与謝野鉄幹・晶子

歌人・法政大学兼任講師
福田 淑子

時代状況にもの申すのはいつの時代でも難しい。発言しただけでひそかに始末されていたなどということが横行していた時代もある。だからこそ庶民は命がけで「長いものに巻かれ、事を好まない人柄を演じ、事勿れ主義」を身に着けたのだらうと思う。しかし、その順応主義は、時に、戦争を容認し、営利主義にどっぷりつかり、拳句は自らの首を絞めるような結末にも導く。十分に成熟した近代社会のはずの日本で、偏見や非合理に切り込むような本当に言いたいことを自由に言えないのは、学校社会もしかり。いまだにクラスの間関係は前時代的な村社会である。「目立ちたくない」「いじめの標的になりたくない」などという空気が生徒たちを呪縛している。例えば国語の授業においても、テストを作る先生の読解に異議を唱えたり自らの意見を交換したり、質問さえする光景はほとんど見られない。教師の一方的独善的な解釈

の一つが、堂々と名作の主題として提示され、ありがたきご宣託のように丸ごと暗記するというようなことがいまだに行われている。「いまだに」というのも、「鉄幹・晶子全集」編纂の仕事の折に、次のような文章に遭遇したからだ。

与謝野晶子は大正五年に、ある雑誌に「文部省の中等教員検定試験問題や高等学校の入学試験問題を見ると、一として受験者の見識の自然な発展を考査する親切な正問は見当たらずに、すべて受験者を困らせて撃退する為に設けられた、意地の悪い難問、僻問がかりである。」というような辛辣な批評を發表している。ほかにも、婚姻制度について大正六年にこんな記事もある。「一夫一婦の生活に性欲の満足が甚だしく欠けていることは食欲の不満と同じく苦痛であり、不幸であるに違いない。

—中略— 性欲は人間生命の中心要素の一つであって、最も細微な且つ最も優秀な感情と関連している。」大正浪漫主義全盛期の時代とはいえ、女性の身ながら今の世の私ですら気おくれするようなこんな歯に衣着せぬ論の展開を行っている。明治37年の日露戦争の戦意高揚の真っ只中であって、非国民と誹謗されるのもものともせず、従軍する弟に向けて「君死にたまふことなかれ」と戦で人を殺めることを批判した晶子にしてみれば、「俗世間の常識」など慮るに値しなかったかもしれない。しかし、鉄幹・晶子については「みだれ髪」が發表された当時から世間の風当たりは強く、淫乱な男女であるかのような怪文書まで出て、鉄幹が訴訟事件を起こしている。

やは肌のあつき血汐にふれも見て、

さびしからずや道を説く君

くろ髪の千すぢの髪のみだれ髪

かつおもひみだれおもひみだるる

罪おほき男こらせと肌きよく

黒髪長くつくられし我れ

(いずれも『みだれ髪』)

<出席報告>

本日	8月25日	会員数	58名	対象者	52名	出席者	36(33)名	出席率	63.46%			
前々回	8月4日	会員数	57名	対象者	51名	出席者	42(36)名	出席率	70.59%	MUP 2名	計 38名	修正率 74.51%

当時、これらの作品が堺の由緒ある和菓子屋の若き娘の歌としてどのように迎えられたかは想像に難くない。しかし、時代を先駆け、切り開くと云う事は、同時代の「常識」に迎合しないことであり、だからこそ振り返ると、あまりにも理不尽な「タブー」を打ち破るエネルギーになり得たと云う事ではないか。かつて、「僕が本当のことを言えば世界が凍る」というフレーズで始まる詩があったが、私も少しばかり短歌で世間の風を押し返してみよう。

プレートの動きを波がなぞりたり
 ただそれだけのことわれらの惨事は
 紛れなき憎しみなれど秘めをれば
 深紅の薔薇の花に似てくる
 (いずれも『波濤』)

福田淑子 様 プロフィール

「波濤」短歌会同人 (第8回大西民子賞受賞)
 法政大学兼任講師
 元公立高校国語科教員
 NPO法人認定教育カウンセラー
 現代カウンセリングセミナー会員
 日本教育カウンセラー協会会員
 日本学校教育相談学会会員
 日本青年期精神療学会会員
 S C T 研究会会員

<幹事報告>

◎米山記念奨学会より、特別寄付への感謝状が届きました。

今回の米山功労者として、大塚健次会員・杉山善弥会長・木島俊雄会員の3名が表彰されました。



◎米山奨学セミナーのご案内

日時 2011年9月12日(月) 15:00~17:00
 場所 藤沢産業センター8F 『情報ラウンジ』
 (藤沢市藤沢109-6 湘南NDビル内)

議題 海外応募米山奨学金と理事会緊急会議について

*杉山(善)会長と木島カウンセラーが出席致します。

◎地区より『未来の夢計画』に関するアンケート協力の依頼

締切: 9/2(金)まで。

◎事務局夏季休暇いただきます。よろしくお願い致します。

9/2(金)~7(水)

<メイクアップ> 2名
 桐本、水越 会員

<ゲスト> 福田淑子様(卓話者)

<ビジター> 雨谷道子様(藤沢北RC)



ビジター 雨谷様(右端)と福田先生と一緒に

<本日のスマイル> 8名

<卓話・行事予定>

- 9月 8日(木) ガバナー公式訪問
 森 洋様(横須賀北RC)
- 15日(木) プログラム委員会
- 22日(木) 動物学博士 吉村卓三様
- 29日(木) 休会(定款による)
- 10月 6日(木) 米山学友による卓話
 (地区より派遣)

<市内例会変更> 現在ございません。